小学校教諭一種免許状

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄	免許要件		小学校教育実習履修要件
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数	年次	修得済単位数を記入	必修	選択	2年生終了時までに修得
①教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	30	初等国語（含書写）	2	1年		◎	必修の外5単位以上	各科目に含めることが必要な事項の 国語（書写を含む。） 社会 算数 理科 生活 音楽 図画工作 家庭 体育 外国語 の10の科目区分のうち、4つの科目区分からそれぞれ1科目以上
		社会		初等社会	2	1年				
		算数		初等算数	2	1年				
		理科		初等理科Ⅰ	1	1年				
				初等理科Ⅱ	1	2年				
		生活		初等生活Ⅰ	2	1年				
				初等生活Ⅱ	1	2年				
		音楽		初等音楽Ⅰ	1	1年		◎		
				初等音楽Ⅱ	1	2年				
		図画工作		初等図画工作Ⅰ	1	1年		◎		
				初等図画工作Ⅱ	1	2年				
		家庭		初等家庭Ⅰ	1	1年				
				初等家庭Ⅱ	1	2年				
		体育		初等体育Ⅰ	1	1年		◎		
				初等体育Ⅱ	1	3年				
		外国語		初等英語	2	1年				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）		初等教科教育法（国語）	2	2年		◎		5教科以上
		社会		初等教科教育法（社会）	2	2年		◎		
		算数		初等教科教育法（算数）	2	2年		◎		
		理科		初等教科教育法（理科）	2	1年		◎		
		生活		初等教科教育法（生活）	2	3年		◎		
		音楽		初等教科教育法（音楽）	2	2年		◎		
		図画工作		初等教科教育法（図画工作）	2	2年		◎		
		家庭		初等教科教育法（家庭）	2	3年		◎		
		体育		初等教科教育法（体育）	2	2年		◎		
		外国語		初等教科教育法（英語）	2	2年		◎		
	①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 30単位（最低修得単位数）						(a)			
②教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育基礎論	2	1年		◎		◎
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論	2	1年		◎		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育の社会制度論	2	2年		◎		
				教育社会学	2	3年				
				教育行政学	2	3年				
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	1年		◎		
				発達心理学	2	2年				
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育基礎	2	3年		◎		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2	3年		◎		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論及び指導法	10	道徳教育の指導法	2	2年		◎		◎
		総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年		◎		◎
		特別活動の指導法								
		教育の方法及び技術		教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年		◎		◎
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法								
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2	3年		◎		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法								
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2	4年		◎		
	教育実践に関する科目	教育実習	5	小学校教育実習（事前事後）	1	3年		◎		
				小学校教育実習	4	3年		◎		
		教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年		◎		
	②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 27単位（最低修得単位数）						(b)			
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目		2	学校ふれあい体験	1	1年		◎		◎
				教育実践観察	1	2年		◎		◎
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年		◎(注1)		
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年				
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年				
				教育ＤＸ・探究活動Ⅰ	1	1年				
				教育ＤＸ・探究活動Ⅱ	1	2年				
				保育体験演習	1	1年				
				遊び学	2	2年				
				幼保小連携研究	2	4年				
				人権教育	2	3年				
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年				
				教師コミュニケーション力演習	1	4年				
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年				
				授業力アップと研究・研修力	2	4年				
				教師力総合演習	1	4年				
				社会的養育実践論	2	4年				
				データサイエンス	1	2年				
				デジタルシティズンシップ論	1	4年				
				(a) の単位数						
				(b) の単位数						
	③の全修得単位数						/2			
必要な単位数			59							

（注1）小学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。

幼稚園教諭一種免許状

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入	免許要件		幼稚園教育実習履修要件	
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数	年次		必修	選択	保育初等教育専修 2年生終了時までに修得	左記以外 3年生終了時までに修得
①領域及び保育内容の指導法に関する科目	④領域に関する専門的事項	健康	16	幼児と健康	1	1年		◎		◎	2科目以上
		人間関係		幼児と人間関係	1	1年		◎		◎	
		環境		幼児と環境	1	1年		◎		◎	
		言葉		幼児と言葉	1	1年		◎		◎	
		表現		幼児と表現	1	1年		◎		◎	
				幼児と音楽表現	1	4年					
				幼児と造形表現	1	4年					
	⑤保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保育内容の指導法の単位のうち、半数までは、小学校教諭の普通免許状の授与を受ける場合の各教科の指導法の単位をもってあてることができる（教育職員免許法施行規則第二条第一項付表の備考十三）。上記の半数とは、「(16単位－④領域に関する専門的事項の修得単位数)／2」を指す。 小学校教諭免許状を取得する場合、本学では⑤保育内容の指導法について、以下の単位修得が必要（保育初等教育専修を除く。） ④領域修得単位数 / 小学校各教科の指導法充当単位 / ⑤保育内容の指導法必要単位数 / 合計 5 / 5 / 7 / 17 6 / 5 / 6 / 17 7 / 4 / 6 / 17 ④の修得単位数に○を付し、⑤の必要単位数をチェックする。		保育内容総論	1	4年		◎			
				保育内容演習（健康Ⅰ）	1	2年		◎		◎	2科目以上
				保育内容演習（人間関係Ⅰ）	1	1年		◎		◎	
				保育内容演習（環境Ⅰ）	1	2年		◎		◎	
				保育内容演習（言葉Ⅰ）	1	1年		◎		◎	
				保育内容演習（表現Ⅰ）	1	1年		◎		◎	
				保育内容演習（健康Ⅱ）	1	4年		◎			
				保育内容演習（人間関係Ⅱ）	1	3年		◎			
				保育内容演習（環境Ⅱ）	1	3年		◎			
				保育内容演習（言葉Ⅱ）	1	3年		◎			
				保育内容演習（表現Ⅱ）	1	3年		◎			
				保育内容演習（表現Ⅲ）	1	3年		◎			
	①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 16単位（最低修得単位数）						(a)				
②教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育基礎論	2	1年		◎		◎	◎
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論	2	1年		◎		◎	◎
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育の社会制度論	2	2年		◎			
				教育社会学	2	3年					
				教育行政学	2	3年					
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	1年		◎			
				発達心理学	2	2年					
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育基礎	2	3年		◎			
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2	3年		◎			
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年		◎			
		幼児理解の理論及び方法		幼児理解	2	3年		◎			
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2	4年		◎			
	教育実践に関する科目	教育実習	5	幼稚園教育実習（事前事後）	1	3年※ 4年		◎		※保育初等教育専修は3年、保育初等教育専修以外は4年	
				幼稚園教育実習	4	3年※ 4年		◎			
		教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年		◎			
	②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 21単位（最低修得単位数）						(b)				
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目		14	学校ふれあい体験	1	1年		◎		◎	◎
				教育実践観察	1	2年		◎		◎	◎
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年		◎（注1）			
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年					
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年					
				教育ＤＸ・探究活動Ⅰ	1	1年					
				教育ＤＸ・探究活動Ⅱ	1	2年					
				保育体験演習	1	1年					
				遊び学	2	2年					
				幼保小連携研究	2	4年					
				人権教育	2	3年					
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年					
				教師コミュニケーション力演習	1	4年					
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年					
				授業力アップと研究・研修力	2	4年					
				教師力総合演習	1	4年					
				社会的養育実践論	2	4年					
				データサイエンス	1	2年					
				デジタルシティズンシップ論	1	4年					
				道徳教育の指導法（注2）	2	2年					
				(a) の単位数							
				(b) の単位数							
	③の全修得単位数						/14				
必要な単位数			51								

（注1）小学校・中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
（注2）幼稚園教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（国語）・高等学校教諭一種免許状（国語）

免許法施行規則						本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		①各科目に含めることが必要な事項		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校		
		中学校	高等学校	中学校	高等学校				中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択	
①教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）		28	24	国語学Ⅰ（音声言語を含む。）	2	1年			◎	必修の外9単位以上	◎	必修の外10単位以上	各科目に含めることが必要な事項の 国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。） 国文学（国文学史を含む。） 漢文学 書道（書写を中心とする。） の4つの科目区分のうち、3つの科目区分からそれぞれ1科目以上
						国語学Ⅱ（音声言語を含む。）	2	1年			◎		◎		
						国語文法論	2	2年							
						言語文化論	2	3年							
		国文学（国文学史を含む。）				国文学概論Ⅰ	2	1年			◎		◎		
						国文学概論Ⅱ	2	1年							
						国文学史Ⅰ	2	2年			◎		◎		
						国文学史Ⅱ	2	2年							
						国文学講読Ⅰ	2	2年							
						児童文学	2	2年							
						国文学講読Ⅱ	2	3年							
						国文学講読Ⅲ	2	4年							
						国文学各論Ⅰ	2	1年							
						国文学各論Ⅱ	2	2年							
		漢文学				漢文学Ⅰ	2	2年			◎		◎		
						漢文学Ⅱ	2	2年							
						漢文学Ⅲ	2	3年							
		書道（書写を中心とする。）				書道Ⅰ（書写を中心とする。）	1	2年			◎				
						書道Ⅱ	1	2年							
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					国語教育学	2	3年							
						国語教育史	2	3年							
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）					中等教科教育法Ⅰ（国語）	2	1年			◎		◎		いずれか1科目
						中等教科教育法Ⅱ（国語）	2	2年			◎		◎		
						中等教科教育法Ⅲ（国語）	2	2年			◎				
						中等教科教育法Ⅳ（国語）	2	3年			◎				
	【中 学 校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 28単位（最低修得単位数）								(a)						
	【高等学校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 24単位（最低修得単位数）									(b)					
②教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	10	教育基礎論	2	1年			◎		◎		◎
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）				教師論	2	1年			◎		◎		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）				教育の社会制度論	2	2年			◎		◎		
						教育社会学	2	3年							
						教育行政学	2	3年							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				教育心理学	2	1年			◎		◎		
						発達心理学	2	2年							
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）				教育課程論	2	3年			◎		◎		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法		10	8	道徳教育の指導法	2	2年			◎				◎
		総合的な学習の時間の指導法	総合的な探究の時間の指導法			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎		◎		◎
		特別活動の指導法													
		教育の方法及び技術				教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年			◎		◎		◎
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法													
		生徒指導の理論及び方法				生徒・進路指導論	2	3年			◎		◎		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法													
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法				教育相談	2	4年			◎		◎		
	教育実践に関する科目	教育実習		5		中学校教育実習（事前事後）	1	3年			◎		◎	(注1)	
						中学校教育実習	4	3年			◎		◎		
					3	高等学校教育実習（事前事後）	1								
						高等学校教育実習	2								
		教職実践演習		2	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年			◎		◎		
	【中 学 校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 27単位（最低修得単位数）								(c)						
	【高等学校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 23単位（最低修得単位数）									(d)					

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校	高等学校	中学校		高等学校		
		中学校	高等学校						必修	選択	必修	選択	
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎		◎
				教育実践観察	1	2年			◎		◎		◎
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎(注2)				
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年							
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅰ	1	1年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅱ	1	2年							
				保育体験演習	1	1年							
				遊び学	2	2年							
				幼保小連携研究	2	4年							
				人権教育	2	3年							
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年							
				教師コミュニケーション力演習	1	4年							
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年							
				授業力アップと研究・研修力	2	4年							
				教師力総合演習	1	4年							
				社会的養育実践論	2	4年							
				データサイエンス	1	2年							
				デジタルシティズンシップ論	1	4年							
				道徳教育の指導法（注3）	2	2年							
				（a）の単位数			(a)						
				（b）の単位数				(b)					
				（c）の単位数			(c)						
				（d）の単位数				(d)					
	③の全修得単位数						/4	/12					
必要な単位数		59	59										

（注１）中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。
（注２）中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含　事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
（注３）高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（社会）・高等学校教諭一種免許状（地理歴史）、（公民）

免許法施行規則						本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入			免許要件						中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		①各科目に含めることが必要な事項		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校	高等学校		中学校		高等学校				
		中学校	高等学校	中学校	高等学校					地理歴史	公民	必修	選択	地理歴史 必修	地理歴史 選択	公民 必修	公民 選択	
①教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史・外国史	日本史	28	24	日本史概論Ⅰ	2	1年				◎	必修の外10単位以上 必修の外6単位以上	◎	必修の外10単位以上		必修の外14単位以上	各科目に含めることが必要な事項の 日本史・外国史 地理学（地誌を含む。） 「法律学、政治学」 「社会学、経済学」 「哲学、倫理学、宗教学」 の5つの科目区分のうち、3つの科目区分からそれぞれ1科目以上
						日本史概論Ⅱ	2	1年										
						日本史特講Ⅰ	2	3年										
						日本史特講Ⅱ	2	4年										
			外国史			外国史概論Ⅰ	2	1年				◎		◎				
						外国史概論Ⅱ	2	1年										
						外国史特講Ⅰ	2	3年										
						外国史特講Ⅱ	2	4年										
		地理学（地誌を含む。）	人文地理学・自然地理学			地理学概論	2	2年				◎						
						人文地理学	2	3年						◎				
						自然地理学	2	4年						◎				
						地理学特講	2	3年										
			地誌			地誌学Ⅰ	2	1年				◎		◎				
						地誌学Ⅱ	2	1年										
						地誌学特講	2	3年										
		「法律学、政治学」	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」			法律学概論Ⅰ（国際法を含む。）	2	2年				○				○		
						法律学概論Ⅱ	2	2年				いずれか1科目選択必修				いずれか1科目選択必修		
						法律学特講	2	3年										
						政治学概論Ⅰ（国際政治を含む。）	2	2年				○				○		
						政治学概論Ⅱ	2	2年										
						政治学特講	2	4年										
		「社会学、経済学」	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」			社会学概論Ⅰ	2	2年				○				○		
						社会学概論Ⅱ	2	2年				いずれか1科目選択必修				いずれか1科目選択必修		
						社会学特講	2	3年										
						経済学概論Ⅰ（国際経済を含む。）	2	2年				○				○		
						経済学概論Ⅱ	2	2年										
						経済学概論Ⅲ	2	4年										
		「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」			哲学概論Ⅰ	2	1年				○				○		
						哲学概論Ⅱ	2	1年				いずれか1科目選択必修				いずれか1科目選択必修		
						哲学概論Ⅲ	2	3年										
						倫理学概論Ⅰ	2	2年				○				○		
						倫理学概論Ⅱ	2	2年										
						倫理学概論Ⅲ	2	4年										
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）					中等教科教育法Ⅰ（社会・地理歴史）	2	1年				◎		◎				中等教科指導法Ⅰ（社会・地理歴史）又はⅢ（社会・公民）
						中等教科教育法Ⅱ（社会・地理歴史）	2	2年				◎		◎				
						中等教科教育法Ⅲ（社会・公民）	2	2年				◎				◎		
						中等教科教育法Ⅳ（社会・公民）	2	3年				◎				◎		
【中 学 校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 28単位（最低修得単位数）									(a)									
【高等学校（地理歴史）】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 24単位（最低修得単位数）										(b)								
【高等学校（公民）】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 24単位（最低修得単位数）											(c)							
②教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	10	教育基礎論	2	1年				◎		◎		◎		◎
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）				教師論	2	1年				◎		◎		◎		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）				教育の社会制度論	2	2年				◎		◎		◎		
						教育社会学	2	3年										
						教育行政学	2	3年										
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				教育心理学	2	1年				◎		◎		◎		
						発達心理学	2	2年										
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				特別支援教育基礎	2	3年				◎		◎		◎		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）				教育課程論	2	3年				◎		◎		◎		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	―	10	8	道徳教育の指導法	2	2年				◎						◎
		総合的な学習の時間の指導法	総合的な探究の時間の指導法			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年				◎		◎		◎		◎
		特別活動の指導法																
		教育の方法及び技術				教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	3年				◎		◎		◎		◎
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法																
		生徒指導の理論及び方法				生徒・進路指導論	2	2年				◎		◎		◎		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法																
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法				教育相談	2	3年				◎		◎		◎		
	教育実践に関する科目	教育実習		5		中学校教育実習（事前事後）	1	3年				◎		◎	（注1）	◎	（注1）	
						中学校教育実習	4	3年				◎		◎		◎		
					3	高等学校教育実習（事前事後）	1											
						高等学校教育実習	2											
		教職実践演習		2	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年				◎		◎		◎		
【中 学 校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 27単位（最低修得単位数）									(d)									
【高等学校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 23単位（最低修得単位数）										(e)	(e)							

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入			免許要件						中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得
科目区分		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校	高等学校		中学校		高等学校				
												地理歴史		公民		
		中学校	高等学校					地理歴史	公民	必修	選択	必修	選択	必修	選択	
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年				◎		◎		◎		◎
				教育実践観察	1	2年				◎		◎		◎		◎
				介護等の体験(含 事前事後指導)	2	2年				@ (注2)						
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年										
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年										
				教育ＤＸ・探究活動Ⅰ	1	1年										
				教育ＤＸ・探究活動Ⅱ	1	2年										
				保育体験演習	1	1年										
				遊び学	2	2年										
				幼保小連携研究	2	4年										
				人権教育	2	3年										
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年										
				教師コミュニケーション力演習	1	4年										
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年										
				授業力アップと研究・研修力	2	4年										
				教師力総合演習	1	4年										
				社会的養育実践論	2	4年										
				データサイエンス	1	2年										
				デジタルシティズンシップ論	1	4年										
				道徳教育の指導法 (注3)	2	2年										
				(a) の単位数			(a)									
				(b) の単位数				(b)								
				(c) の単位数					(c)							
				(d) の単位数			(d)									
				(e) の単位数				(e)	(e)							
	③の全修得単位数						/4	/12	/12							
必要な単位数		59	59													

（注１）中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。
（注２）中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
（注３）高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（数学）・高等学校教諭一種免許状（数学）

免許法施行規則						本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校		
		中学校	高等学校	中学校	高等学校				中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択	
①教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学		28	24	代数学序論Ⅱ	2	1年				必修の外10単位以上		必修の外10単位以上	各科目に含めることが必要な事項の 代数学 幾何学 解析学 「確率論、統計学」 コンピュータ の5つの科目区分のうち、3つの科目区分からそれぞれ1科目以上
						代数学Ⅰ	2	2年			◎		◎		
						代数学Ⅱ	2	2年							
						代数学Ⅲ	2	3年							
						代数学特論	2	4年							
		幾何学				幾何学序論Ⅱ	2	1年							
						幾何学Ⅰ	2	2年			◎		◎		
						幾何学Ⅱ	2	2年							
						幾何学Ⅲ	2	3年							
						幾何学特論	2	4年							
		解析学				解析学序論Ⅱ	2	1年							
						解析学Ⅰ	2	2年			◎		◎		
						解析学Ⅱ	2	2年							
						解析学Ⅲ	2	3年							
						解析学特論	2	4年							
						位相数学Ⅰ	2	3年							
						位相数学Ⅱ	2	4年							
		「確率論、統計学」				確率・統計学Ⅰ	2	2年			◎		◎		
						確率・統計学Ⅱ	2	3年							
		コンピュータ				コンピュータ序論	2	2年							
						コンピュータ概論	2	3年			◎		◎		
						コンピュータ特論	2	4年							
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）					中等教科教育法Ⅰ（数学）	2	1年			◎		◎		いずれか1科目
						中等教科教育法Ⅱ（数学）	2	2年			◎		◎		
						中等教科教育法Ⅲ（数学）	2	2年			◎				
						中等教科教育法Ⅳ（数学）	2	3年			◎				
【中 学 校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 28単位（最低修得単位数）									(a)						
【高等学校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 24単位（最低修得単位数）										(b)					
②教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	10	教育基礎論	2	1年			◎		◎		◎
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）				教師論	2	1年			◎		◎		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）				教育の社会制度論	2	2年			◎		◎		
						教育社会学	2	3年							
						教育行政学	2	3年							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				教育心理学	2	1年			◎		◎		
						発達心理学	2	2年							
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）				教育課程論	2	3年			◎		◎		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法		10		道徳教育の指導法	2	2年			◎				◎
		総合的な学習の時間の指導法	総合的な探究の時間の指導法		8	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎		◎		◎
		特別活動の指導法													
		教育の方法及び技術				教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年			◎		◎		◎
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法													
		生徒指導の理論及び方法				生徒・進路指導論	2	3年			◎		◎		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法													
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法				教育相談	2	4年			◎		◎		
	教育実践に関する科目	教育実習		5		中学校教育実習（事前事後）	1	3年			◎		◎	(注1)	
						中学校教育実習	4	3年			◎		◎		
					3	高等学校教育実習（事前事後）	1								
						高等学校教育実習	2								
		教職実践演習		2	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年			◎		◎		
【中 学 校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 27単位（最低修得単位数）									(c)						
【高等学校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 23単位（最低修得単位数）										(d)					

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校	高等学校	中学校		高等学校		
		中学校	高等学校						必修	選択	必修	選択	
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎		◎
				教育実践観察	1	2年			◎		◎		◎
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎(注2)				
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年							
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅰ	1	1年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅱ	1	2年							
				保育体験演習	1	1年							
				遊び学	2	2年							
				幼保小連携研究	2	4年							
				人権教育	2	3年							
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年							
				教師コミュニケーション力演習	1	4年							
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年							
				授業力アップと研究・研修力	2	4年							
				教師力総合演習	1	4年							
				社会的養育実践論	2	4年							
				データサイエンス	1	2年							
				デジタルシティズンシップ論	1	4年							
				道徳教育の指導法（注3）	2	2年							
				（a）の単位数			(a)						
				（b）の単位数				(b)					
				（c）の単位数			(c)						
				（d）の単位数				(d)					
	③の全修得単位数						/4	/12					
必要な単位数		59	59										

（注１）中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。
（注２）中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含　事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
（注３）高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（理科）・高等学校教諭一種免許状（理科）

免許法施行規則						本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校		
		中学校	高等学校	中学校	高等学校				中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択	
①教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	物理学		28	24	物理学Ⅰ	2	1年			◎	必修の外8単位以上	◎	必修の外8単位以上	各科目に含めることが必要な事項の 物理学 化学 生物学 地学 物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験 の5つの科目区分のうち、3つの科目区分からそれぞれ1科目以上
						物理学Ⅱ	2	2年							
						物理学Ⅲ	2	3年							
		化学				化学Ⅰ	2	1年			◎		◎		
						化学Ⅱ	2	2年							
						化学Ⅲ	2	3年							
		生物学				生物学Ⅰ	2	1年			◎		◎		
						生物学Ⅱ	2	2年							
						生物学Ⅲ	2	4年							
		地学				地学Ⅰ	2	1年			◎		◎		
						地学Ⅱ	2	2年							
						地学Ⅲ	2	3年							
		物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」			物理学実験Ⅰ	1	2年			◎		◎		
						物理学実験Ⅱ	1	3年							
						物理学実験Ⅲ	1	4年							
						化学実験Ⅰ	1	2年			◎		◎		
						化学実験Ⅱ	1	3年							
						化学実験Ⅲ	1	4年							
						生物学実験Ⅰ	1	2年			◎		◎		
						生物学実験Ⅱ	1	3年							
						生物学実験Ⅲ	1	4年							
						地学実験Ⅰ	1	2年			◎		◎		
						地学実験Ⅱ	1	3年							
						地学実験Ⅲ	1	4年							
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）					中等教科教育法Ⅰ（理科）	2	1年			◎		◎		いずれか1科目
						中等教科教育法Ⅱ（理科）	2	2年			◎		◎		
						中等教科教育法Ⅲ（理科）	2	2年			◎				
						中等教科教育法Ⅳ（理科）	2	3年			◎				
【中学校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 28単位（最低修得単位数）									(a)						
【高等学校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 24単位（最低修得単位数）										(b)					
②教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	10	教育基礎論	2	1年			◎		◎		◎
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）				教師論	2	1年			◎		◎		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）				教育の社会制度論	2	2年			◎		◎		
						教育社会学	2	3年							
						教育行政学	2	3年							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				教育心理学	2	1年			◎		◎		
						発達心理学	2	2年							
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）				教育課程論	2	3年			◎		◎		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法		10	8	道徳教育の指導法	2	2年			◎				◎
		総合的な学習の時間の指導法	総合的な探究の時間の指導法			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎		◎		◎
		特別活動の指導法													
		教育の方法及び技術				教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年			◎		◎		◎
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法													
		生徒指導の理論及び方法				生徒・進路指導論	2	3年			◎		◎		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法													
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法				教育相談	2	4年			◎		◎		
	教育実践に関する科目	教育実習		5		中学校教育実習（事前事後）	1	3年			◎		◎	(注1)	
						中学校教育実習	4	3年			◎		◎		
					3	高等学校教育実習（事前事後）	1								
						高等学校教育実習	2								
		教職実践演習		2	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年			◎		◎		
【中学校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 27単位（最低修得単位数）									(c)						
【高等学校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 23単位（最低修得単位数）										(d)					

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校	高等学校	中学校		高等学校		
		中学校	高等学校						必修	選択	必修	選択	
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎		◎
				教育実践観察	1	2年			◎		◎		◎
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎(注2)				
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年							
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅰ	1	1年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅱ	1	2年							
				保育体験演習	1	1年							
				遊び学	2	2年							
				幼保小連携研究	2	4年							
				人権教育	2	3年							
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年							
				教師コミュニケーション力演習	1	4年							
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年							
				授業力アップと研究・研修力	2	4年							
				教師力総合演習	1	4年							
				社会的養育実践論	2	4年							
				データサイエンス	1	2年							
				デジタルシティズンシップ論	1	4年							
				道徳教育の指導法（注3）	2	2年							
				（a）の単位数			(a)						
				（b）の単位数				(b)					
				（c）の単位数			(c)						
				（d）の単位数				(d)					
	③の全修得単位数						/4	/12					
必要な単位数		59	59										

（注１）中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。
（注２）中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含　事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
（注３）高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（音楽）・高等学校教諭一種免許状（音楽）

免許法施行規則					本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校		
	中学校	高等学校	中学校	高等学校				中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択	
①教科及び教科の指導法に関する科目	ソルフェージュ		28	24	ソルフェージュ	1	1年			◎	必修の外6単位以上	◎	必修の外6単位以上	各科目に含めることが必要な事項の ソルフェージュ 声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。） 器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。） 指揮法 音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。） の5つの科目区分のうち、3つの科目区分からそれぞれ1科目以上
	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）				声楽Ⅰ（日本伝統歌唱法基礎を含む。）	1	1年			◎		◎		
					声楽Ⅱ	1	1年							
					声楽Ⅲ	1	2年							
					合唱Ⅰ	1	2年			◎		◎		
					合唱Ⅱ	1	3年							
					日本伝統歌唱法長唄演習	1	4年							
	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）				鍵盤楽器演奏Ⅰ（伴奏法を含む。）	1	1年			◎		◎		
					鍵盤楽器演奏Ⅱ	1	1年							
					器楽演奏Ⅰ	1	2年			◎		◎		
					器楽演奏Ⅱ	1	3年							
					器楽演奏Ⅲ	1	4年							
					和楽器奏法	1	3年			◎		◎		
					管弦打楽器概論	2	2年							
					合奏Ⅰ	1	3年			◎		◎		
					合奏Ⅱ	1	4年							
	指揮法				指揮法Ⅰ	1	2年			◎		◎		
					指揮法Ⅱ	1	3年							
	音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）				音楽理論Ⅰ	2	1年			◎		◎		
					音楽理論Ⅱ	2	1年							
					作曲法（編曲法を含む。）	2	2年			◎		◎		
					音楽文化史Ⅰ（日本の伝統音楽及び民族音楽を含む。）	2	3年			◎		◎		
					音楽文化史Ⅱ	2	4年							
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）				中等教科教育法Ⅰ（音楽）	2	1年			◎		◎		いずれか1科目
					中等教科教育法Ⅱ（音楽）	2	2年			◎		◎		
					中等教科教育法Ⅲ（音楽）	2	2年			◎				
					中等教科教育法Ⅳ（音楽）	2	3年			◎				
【中 学 校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 28 単位（最低修得単位数）								(a)						
【高等学校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 24 単位（最低修得単位数）									(b)					
②教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	10	教育基礎論	2	1年			◎		◎		◎
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）			教師論	2	1年			◎		◎		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			教育の社会制度論	2	2年			◎		◎		
					教育社会学	2	3年							
					教育行政学	2	3年							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			教育心理学	2	1年			◎		◎		
					発達心理学	2	2年							
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			教育課程論	2	3年			◎		◎		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	8	道徳教育の指導法	2	2年			◎				◎
		総合的な学習の時間の指導法			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎		◎		◎
		特別活動の指導法												
		教育の方法及び技術			教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年			◎		◎		◎
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法												
		生徒指導の理論及び方法			生徒・進路指導論	2	3年			◎		◎		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法												
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			教育相談	2	4年			◎		◎		
	教育実践に関する科目	教育実習	5	3	中学校教育実習（事前事後）	1	3年			◎		◎	(注1)	
					中学校教育実習	4	3年			◎		◎		
					高等学校教育実習（事前事後）	1								
					高等学校教育実習	2								
		教職実践演習	2	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年			◎		◎		
【中 学 校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 27 単位（最低修得単位数）								(c)						
【高等学校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 23 単位（最低修得単位数）									(d)					

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校	高等学校	中学校		高等学校		
		中学校	高等学校						必修	選択	必修	選択	
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎		◎
				教育実践観察	1	2年			◎		◎		◎
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎(注2)				
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年							
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅰ	1	1年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅱ	1	2年							
				保育体験演習	1	1年							
				遊び学	2	2年							
				幼保小連携研究	2	4年							
				人権教育	2	3年							
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年							
				教師コミュニケーション力演習	1	4年							
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年							
				授業力アップと研究・研修力	2	4年							
				教師力総合演習	1	4年							
				社会的養育実践論	2	4年							
				データサイエンス	1	2年							
				デジタルシティズンシップ論	1	4年							
				道徳教育の指導法（注3）	2	2年							
				（a）の単位数			(a)						
				（b）の単位数				(b)					
				（c）の単位数			(c)						
				（d）の単位数				(d)					
	③の全修得単位数						/4	/12					
必要な単位数		59	59										

（注１）中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。
（注２）中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含　事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
（注３）高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（保健体育）・高等学校教諭一種免許状（保健体育）

免許法施行規則						本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校		
		中学校	高等学校	中学校	高等学校				中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択	
①教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	体育実技		28	24	中等体育実技（体つくり運動）	1	1年			◎		◎		各科目に含めることが必要な事項の 体育実技 「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。） 生理学（運動生理学を含む。） 衛生学・公衆衛生学 学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。） の5つの科目区分のうち、3つの科目区分からそれぞれ1科目以上
						中等体育実技（陸上競技）	1	2年			◎		◎		
						中等体育実技（ゴール型）	1	3年			○	いずれか2単位選択必修	○	いずれか2単位選択必修	
						中等体育実技（ベースボール型）	1	2年			○		○		
						中等体育実技（ネット型）	1	2年			○		○		
						中等体育実技（器械運動）	1	3年			◎		◎		
						中等体育実技（スキー）	1	1年							
						中等体育実技（野外活動）	1	2年							
						中等体育実技（剣道）	1	2年			○	いずれか1単位選択必修	○	いずれか1単位選択必修	
						中等体育実技（柔道）	1	3年			○		○		
						中等体育実技（ダンス）	1	2年			◎		◎		
						中等体育実技（水泳）	1	1年			◎		◎		
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）				体育原理	2	1年			◎		◎		
						体育心理学	2	1年			○	いずれか2単位選択必修	○	いずれか2単位選択必修	
						体育経営管理学	2	4年			○		○		
						体育社会学	2	4年			○		○		
						運動学Ⅰ（運動方法学を含む。）	2	2年			◎		◎		
						運動学Ⅱ	2	3年							
		生理学（運動生理学を含む。）				生理学Ⅰ（運動生理学を含む。）	2	2年			◎		◎		
						生理学Ⅱ	2	3年							
		衛生学・公衆衛生学				衛生学・公衆衛生学	2	3年			◎		◎		
		学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）				学校保健Ⅰ（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	2	2年			◎		◎		
						学校保健Ⅱ	2	2年							
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）					中等教科教育法Ⅰ（保健体育）	2	1年			◎		◎		いずれか1科目
						中等教科教育法Ⅱ（保健体育）	2	2年			◎		◎		
						中等教科教育法Ⅲ（保健体育）	2	2年			◎				
						中等教科教育法Ⅳ（保健体育）	2	3年			◎				
【中 学 校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 28単位（最低修得単位数）									(a)						
【高等学校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 24単位（最低修得単位数）										(b)					
②教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	10	教育基礎論	2	1年			◎		◎		◎
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）				教師論	2	1年			◎		◎		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）				教育の社会制度論	2	2年			◎		◎		
						教育社会学	2	3年							
						教育行政学	2	3年							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				教育心理学	2	1年			◎		◎		
						発達心理学	2	2年							
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）				教育課程論	2	3年			◎		◎		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法		10	8	道徳教育の指導法	2	2年			◎				◎
		総合的な学習の時間の指導法	総合的な探究の時間の指導法			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎		◎		◎
		特別活動の指導法													
		教育の方法及び技術				教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年			◎		◎		◎
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法													
		生徒指導の理論及び方法				生徒・進路指導論	2	3年			◎		◎		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法													
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法				教育相談	2	4年			◎		◎		
	教育実践に関する科目	教育実習		5	3	中学校教育実習（事前事後）	1	3年			◎		◎	（注1）	
						中学校教育実習	4	3年			◎		◎		
						高等学校教育実習（事前事後）	1								
						高等学校教育実習	2								
		教職実践演習		2	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年			◎		◎		
【中 学 校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 27単位（最低修得単位数）									(c)						
【高等学校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 23単位（最低修得単位数）										(d)					

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校		
		中学校	高等学校				中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択	
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎		◎
				教育実践観察	1	2年			◎		◎		◎
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎(注2)				
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年							
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅰ	1	1年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅱ	1	2年							
				保育体験演習	1	1年							
				遊び学	2	2年							
				幼保小連携研究	2	4年							
				人権教育	2	3年							
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年							
				教師コミュニケーション力演習	1	4年							
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年							
				授業力アップと研究・研修力	2	4年							
				教師力総合演習	1	4年							
				社会的養育実践論	2	4年							
				データサイエンス	1	2年							
				デジタルシティズンシップ論	1	4年							
				道徳教育の指導法(注3)	2	2年							
				(a) の単位数			(a)						
				(b) の単位数				(b)					
				(c) の単位数			(c)						
				(d) の単位数				(d)					
	③の全修得単位数						/4	/12					
必要な単位数		59	59										

（注１）中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。
（注２）中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
（注３）高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（英語）・高等学校教諭一種免許状（英語）

免許法施行規則						本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校		
		中学校	高等学校	中学校	高等学校				中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択	
①教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学		28	24	英語学概論Ⅰ	2	1年			◎	必修の外10単位以上	◎	必修の外10単位以上	各科目に含めることが必要な事項の 英語学 英語文学 英語コミュニケーション 異文化理解 の4つの科目区分のうち、3つの科目区分からそれぞれ1科目以上
						英語学概論Ⅱ	2	1年							
						英語教育学概論	2	1年							
						第二言語習得論	2	2年							
						英文法概説Ⅰ	2	2年							
						英文法概説Ⅱ	2	2年							
						英語学演習Ⅰ	2	4年							
						英語学演習Ⅱ	2	4年							
		英語文学				英語文学概論Ⅰ	2	1年			◎		◎		
						英語文学概論Ⅱ	2	2年							
						英語文学概論Ⅲ	2	3年							
						英語文学概論Ⅳ	2	3年							
		英語コミュニケーション				英語コミュニケーション論	2	1年			◎		◎		
						Communicative English Ⅰ	1	1年			◎		◎		
						Communicative English Ⅱ	1	1年							
						Intensive Listening Ⅰ	1	2年							
						Intensive Listening Ⅱ	1	2年							
						Interactive Reading Ⅰ	1	3年			◎		◎		
						Interactive Reading Ⅱ	1	3年							
						Academic Writing	1	4年							
		異文化理解				英語圏の文化と社会Ⅰ	2	2年			◎		◎		
						英語圏の文化と社会Ⅱ	2	2年							
						英語圏の文化と社会Ⅲ	2	3年							
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）					中等教科教育法Ⅰ（英語）	2	1年			◎		◎		いずれか1科目
						中等教科教育法Ⅱ（英語）	2	2年			◎		◎		
						中等教科教育法Ⅲ（英語）	2	2年			◎				
						中等教科教育法Ⅳ（英語）	2	3年			◎				
【中 学 校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 28単位（最低修得単位数）									(a)						
【高等学校】①の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 24単位（最低修得単位数）										(b)					
②教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	10	教育基礎論	2	1年			◎		◎		◎
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）				教師論	2	1年			◎		◎		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）				教育の社会制度論	2	2年			◎		◎		
						教育社会学	2	3年							
						教育行政学	2	3年							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				教育心理学	2	1年			◎		◎		
						発達心理学	2	2年							
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）				教育課程論	2	3年			◎		◎		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法		10	8	道徳教育の指導法	2	2年			◎				◎
		総合的な学習の時間の指導法	総合的な探究の時間の指導法			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎		◎		◎
		特別活動の指導法													
		教育の方法及び技術				教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年			◎		◎		◎
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法													
		生徒指導の理論及び方法				生徒・進路指導論	2	3年			◎		◎		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法													
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法				教育相談	2	4年			◎		◎		
	教育実践に関する科目	教育実習		5		中学校教育実習（事前事後）	1	3年			◎		◎	(注1)	
						中学校教育実習	4	3年			◎		◎		
					3	高等学校教育実習（事前後）	1								
						高等学校教育実習	2								
		教職実践演習		2	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年			◎		◎		
【中 学 校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 27単位（最低修得単位数）									(c)						
【高等学校】②の全修得単位数（＿＿＿＿単位） － 23単位（最低修得単位数）										(d)					

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校教育実習履修要件 2年生終了時までに修得
科目区分		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校	高等学校	中学校		高等学校		
		中学校	高等学校						必修	選択	必修	選択	
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎		◎
				教育実践観察	1	2年			◎		◎		◎
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎(注2)				
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年							
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅰ	1	1年							
				教育ＤＸ・探究活動Ⅱ	1	2年							
				保育体験演習	1	1年							
				遊び学	2	2年							
				幼保小連携研究	2	4年							
				人権教育	2	3年							
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年							
				教師コミュニケーション力演習	1	4年							
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年							
				授業力アップと研究・研修力	2	4年							
				教師力総合演習	1	4年							
				社会的養育実践論	2	4年							
				データサイエンス	1	2年							
				デジタルシティズンシップ論	1	4年							
				道徳教育の指導法（注3）	2	2年							
				（a）の単位数			(a)						
				（b）の単位数				(b)					
				（c）の単位数			(c)						
				（d）の単位数				(d)					
	③の全修得単位数						/4	/12					
必要な単位数		59	59										

（注１）中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。
（注２）中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含　事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
（注３）高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

特別支援学校教諭一種免許状

特別支援学校教諭一種免許状「特別支援教育に関する科目」

免許法施行				本学開講授業科目							修得済科目に単位数を記入
各科目に含めることが必要な事項		一種	二種	授業科目	単位数	必修	選択	中心となる領域	含む領域	備考	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	2	特別支援教育総論	2	2					
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	8	知的障害者の心理	2	2		知的障害者			
				知的障害者の生理・病理	2	2		知的障害者			
				肢体不自由者の心理・生理・病理	2	2		肢体不自由者			
				病弱者の心理・生理・病理	2	2		病弱者			
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目			知的障害者の教育Ⅰ	2	2		知的障害者			
				知的障害者の教育Ⅱ	2	2		知的障害者			
				肢体不自由者の教育	2	2		肢体不自由者			
				病弱者の教育	2	2		病弱者			
				肢体・病弱演習	1	1		肢体不自由者	病弱者		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目			特別支援教育の理論と実践	1	1		知的障害者	肢体不自由者 病弱者		
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	5	3	発達障害心理臨床	2		2	重複・LD等領域		重複・LD・ADHD	
				発達アセスメント	2		2	重複・LD等領域		LD・ADHD	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目										
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目			重複・発達障害者の心理と教育	2	2		重複・LD等領域		重複・情緒・LD・ADHD・自閉	
				視覚障害者の心理と教育	1	1		視覚障害者			
				言語・聴覚障害者の心理と教育	2	2		聴覚障害者	重複・LD等領域	言語	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	3	特別支援学校教育実習（事前事後）	1	1					
				特別支援学校教育実習	2	2					
最低修得単位数		26	16	計		28					

※特別支援教諭一種免許状のみを取得することはできないので注意すること。